

社会资本総合整備計画

かつらぎ町防災まちづくりの推進(防災・安全)

(第2回変更)

かつらぎ町

平成29年3月9日

社会资本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	かつらぎ町防災まちづくりの推進（防災・安全）										重点配分対象の該当															
計画の期間	平成27年度から平成31年度（5年間）					交付対象	かつらぎ町																			
計画の目標																										
<p>「東海・東南海・南海」、「南海トラフ」など巨大地震発生時における住民の速やかな避難を可能にするため、安全・安心な避難施設等の整備を進め、防災性の向上と災害に強いまちづくりの推進を図ります。なお、かつらぎ町全城が平成26年3月に南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。</p>																										
<p>計画の成果目標（定量的指標） 住民が安心して避難できる防災まちづくり拠点の確保を図る。</p>																										
<p>定量的指標の定義及び算定式</p>							<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26当初)</th> <th>中間目標値 (H28中間)</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>30%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>			定量的指標の現況値及び目標値			当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28中間)	最終目標値 (H31末)								30%	100%	備考	
定量的指標の現況値及び目標値																										
当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28中間)	最終目標値 (H31末)																								
	30%	100%																								
<p>妙寺地区における避難収容可能な人数の割合（373世帯、863人に対する割合）</p>																										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	457.6百万円	A	457.6百万円	B	-	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%														
<p>交付対象事業</p>																										
A 基幹事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考											
I-A-1	都市防災	一般	かつらぎ町	直接	かつらぎ町	都市防災総合推進事業（妙寺地区）	避難所整備（1,274.55m ² ）	かつらぎ町	H27	H28	H29	H30	H31	433.6												
I-A-2	都市防災	一般	御坊市	直接	かつらぎ町	都市防災総合推進事業（妙寺地区）	自家発電施設（1基）	かつらぎ町						24.0												
												合計	457.6													
B 関連社会资本整備事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考											
									H27	H28	H30	H31	H32													
												合計														
C 効果促進事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費（百万円）	備考													
									H27	H28	H30	H31	H32													
												合計														
番号	一括的に実施することにより期待される効果											備考														
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費（百万円）	備考													
									H27	H28	H30	H31	H32													
												合計														
番号	一括的に実施することにより期待される効果											備考														

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年3月9日

計画の名称	かつらぎ町防災まちづくりの推進（防災・安全）	重点配分対象の該当	
計画の期間	平成27年度から平成31年度（5年間）	交付対象	かつらぎ町
計画の目標			

「東海・東南海・南海」、「南海トラフ」など巨大地震発生時における住民の速やかな避難を可能にするため、安全・安心な避難施設等の整備を進め、防災性の向上と災害に強いまちづくりの推進を図ります。なお、かつらぎ町全城が平成26年3月に南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。

交付金の執行状況

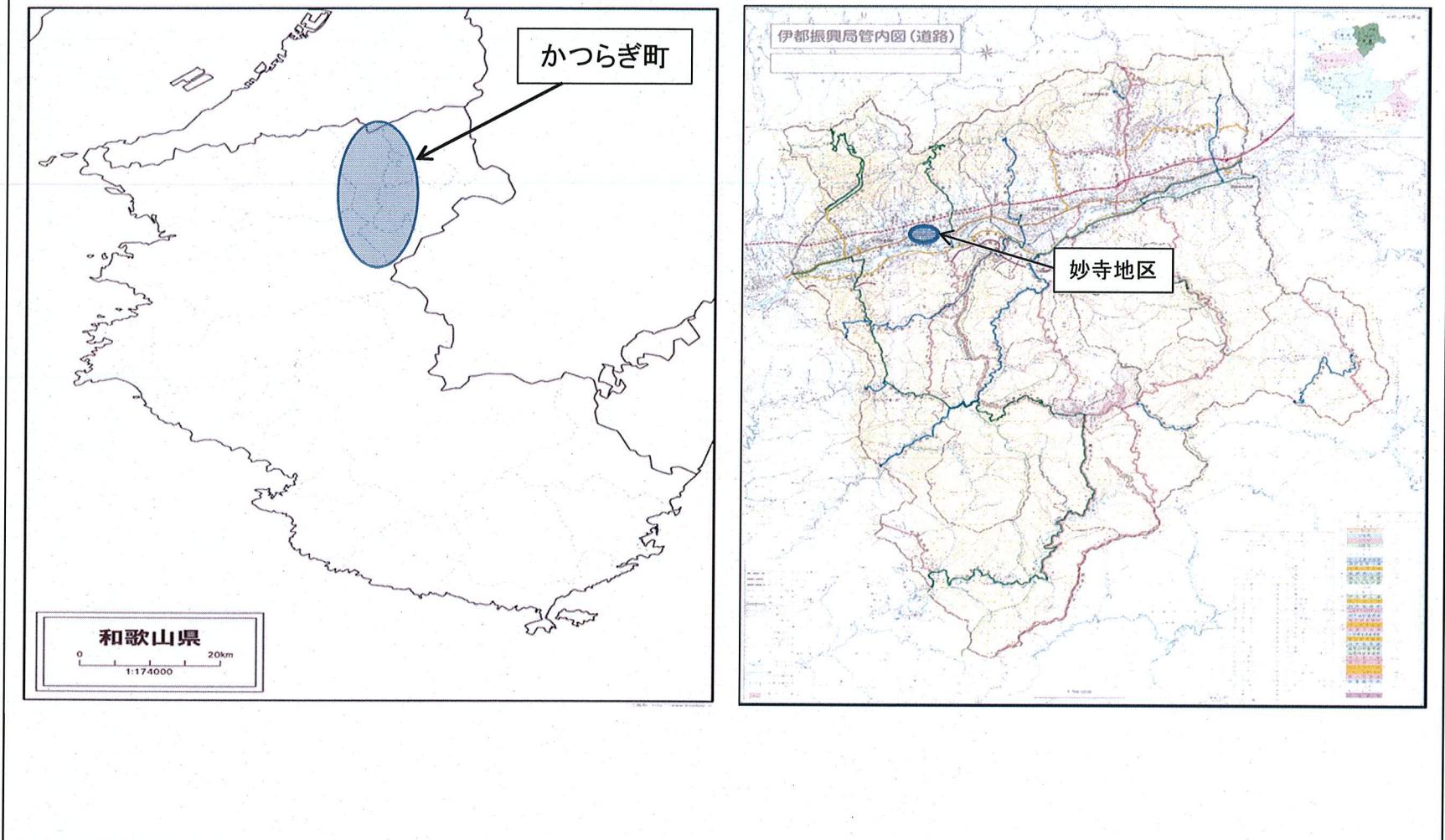
(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	9	80			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	9	80			
前年度からの繰越額 (d)	0	5			
支払済額 (e)	4				
翌年度繰越額 (f)	5				
うち未契約繰越額 (g)	5	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h) / (c+d))	50.8%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	設計に時間を要したため				

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

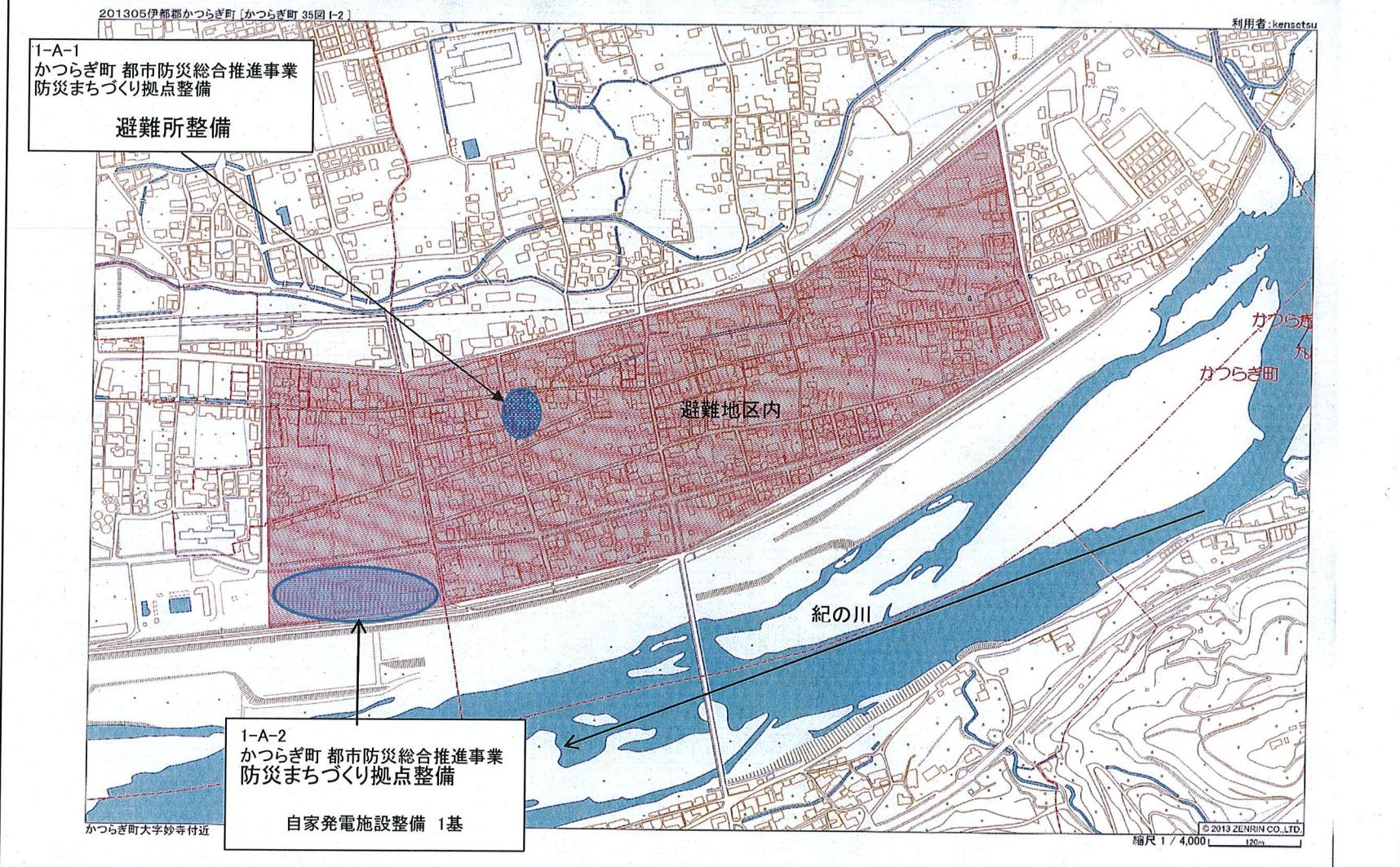
市街地整備

計画の名称	1 かつらぎ町防災まちづくりの推進(防災・安全)	地区名	かつらぎ町妙寺地区(和歌山県かつらぎ町)
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	かつらぎ町



市街地整備

計画の名称	1 かつらぎ町防災まちづくりの推進(防災・安全)	地区名	かつらぎ町妙寺地区(和歌山県かつらぎ町)
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	かつらぎ町



社会资本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：かつらぎ町防災まちづくりの推進(防災・安全) 事業主体名：かつらぎ町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	✓
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	✓
2) 災害に強いまちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	✓
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	✓
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	✓
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	✓
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	✓
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	✓
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	✓
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) 災害に強いまちづくりに向けた機運がある。	✓
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	✓
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	✓
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	✓
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	✓